

12. 故障かなと思ったら

製品が正しく動作しない場合は下記事例を参照の上、設置・使用方法を確認してください。

また、内部システムの機能向上やシステム改修を行っております。

最新情報(ファームウェアなど)はメーカーHPにてご確認ください

- 電源が入らない(電源ランプが点灯しない)
 - 電源ケーブルが車両側に確実に接続されているか、確認してください。
黄色配線+を車両の常時電源、赤色配線+をACC電源に接続してください。
黒色ケーブルは車両のアースポイント(GND)に接続してください。
 - 本機の電源端子に電源ケーブルが奥まで差し込まれているか確認してください。
 - 電源ケーブルのヒューズが切れていないか確認してください。
 - 手動で電源を切った時は“電源ボタン”を長押ししてください。
- 駐車中電源がOFFになる
 - LBP機能(バッテリー保護)が作動している
 - *常時電源より取得されている場合
バッテリー上がりを防止する機能になります。
※車両特性に合わせて設定値を調整してください。(メイン画面又は時計表示画面にて車両からの電圧値がモニタリング出来ます。)
※長期間(3日以上)運転されない場合は、本体上部の電源ケーブルを抜いてください。
※LBP機能(バッテリー保護)により本体の電源がOFFになった後も、エンジン再始動時に連動して本体を起動させるために微量な暗電流が流れます。
 - 高温遮断機能が動作している
 - ※真夏の炎天下で本機の使用温度範囲を超えた場合は回路保護の為に自動で録画停止後シャットダウンします。
- GPS青LEDが消灯している
 - 本機とGPSアンテナの接続を再確認してください。
- GPS青LEDが点滅している(※GPS測位中は点滅します。)
 - トンネルや立体駐車場ではGPS信号が受信できない為にLEDは点滅します。

12. 故障かなと思ったら

- 画面がすぐに黒くなる
 - LCD(バックライト)は設定時間になると自動OFFになります(デフォルトは30秒)。任意で設定してください。
駐車モードではバックライトは自動OFFになります。
- 起動に時間がかかる
 - 起動時にmicroSDカードのチェックやフォーマットなどを行なうため、起動時間が長くなる場合があります。
 - 各動作(機能)により起動時間が異なりますが異常ではありません。
 - *駐車監視から常時録画に切り替わる時
LBP(バッテリー保護)機能によりシャットダウン中にエンジンが始動し、本機を起動するとき、
 - *本機の電源をACC(アクセサリ)電源で取得している場合に、エンジン始動で本機を起動するとき、
- 録画ができない
 - SDカードの損傷・寿命の恐れがありますので新しいカードに交換してください。
 - LBP機能(バッテリー保護)が作動している時は録画が停止になります。
 - ACC(アクセサリ)電源より取得している車両では駐車時の録画機能は動作しません。
- 頻繁に衝撃(イベント)録画される／録画されない
 - 動作検知の感度設定を調節してください。
- 本体が熱を帯びる
 - 本機は作動中に熱を発生しますが異常ではありません。※異臭や煙が発生したり異常な熱を感じた場合は直ちに使用を中止してください。
※作動中の機体温度は約40～50℃位

12. 故障かなと思ったら

- 常時録画の記録映像で録画時間幅にバラツキがある
 - 独自フォーマットを採用している為、個々の記録データ幅にバラツキが発生しますが、異常ではありません。
- 地デジTVが見られない
 - 電源ケーブルと地デジアンテナケーブルを放してください。
 - 電源ケーブルとTVアンテナケーブルは結束して引き回さないでください。
 - 取付方法によってはドライブレコーダーとの干渉により地デジの受信感度が低下する場合があります。
 - ナビゲーション(オーディオ)等からではなく、ヒューズボックス内の常時電源/ACC電源より取得してください。
- 信号機の色が点滅する
 - LED信号機は仕様上点滅して撮影される場合があります。周辺車両の動きや前後の映像から判断してください。
- 映像にノイズが入る
 - 一部強い電波ノイズが発生する施設/機械の近くでは影響を受ける事がありますが、異常ではありません。

● ログメッセージ内容

LOG Message	説明
F/W FILE ERROR	アップデート用FWファイルが損傷しているため、実行できない場合
[F/W] MODEL NUMBER WRONG!!	対応していないアップデート用FWファイルの場合
F/W UPDATE GOING	アップデート進行中です(アップデートが成功するとこのログが消えます)
F/W UPDATE:[ファイル名]	アップデートされたファイル名です(FWアップデートが正常的に完了するとすべてのログメッセージが消えます。このメッセージがすべてのログの始まりです)
RECORD RESTORE	録画した映像が復旧した場合
MBR_RESTORE	ファイルシステム(FAT32)のMBR領域が復旧されたとき
PBR_RESTORE	ファイルシステム(FAT32)のPBR領域が復旧されたとき
DEVICE FORMAT	microSDカードをフォーマットしたとき
SD REMOVE	録画中、強制的にmicroSDカードを取り出した場合
SD CARD INVALID	microSDカードが損傷している場合(接触、接点不良を含む)
SD CARD WRITE PROTECTED	microSDカードが上書き禁止設定とされている場合
SD INSERT	電源ON中にmicroSDカードが挿入された場合
SD CARD DETECT	本機がmicroSDカードの正常/装着を認識した記録
SD CARD PROBLEM	一時的なカードエラーの疑い。フォーマットしても改善しない場合はmicroSDカードを交換してください。
FILESYSTEM ERROR	microSDカードのファイルシステムが損傷された場合
NORMAL FOLDER FULL	上書きオプションを解除した状態でNormal Dataフォルダーがフルになった場合
EVENT FOLDER FULL	上書きオプションを解除した状態でEvent Dataフォルダーがフルになった場合
DISK FULL	上書きオプションを解除した状態ですべてのDataフォルダーがフルになった場合

REAR CAM INVALID...1	後方カメラの接続信号が入っているが、映像が入ってこない場合（後方カメラ損傷の疑い）
VIDEO CAPTURE ERROR ⇒ REAR CAM	後方カメラが連結されている信号がなく、映像が入ってこない場合（後方カメラケーブルとカメラとの接触不良、ケーブル断線の疑い）
VIDEO CAPTURE ERROR ⇒ FRONT CAM	前方カメラの映像が入力されていない場合（本体故障の疑い）
POWER OFF	LBP機能（バッテリー保護）により本機の電源がOFFになる記録
AUTO REBOOT(時:分)	自動再起動した時間の記録
ACTIVE(時:分)	各種動作確認を行った記録(自動再起動設定がOnの場合には指定された時間の12時間後に記録、自動再起動がOffの場合は自動再起動に設定されている時間の12時間後の記録)
APP START	初期起動時の記録（ACC接続時は、毎電源ON時に記録される）
POWER START	LBP機能（バッテリー保護）により本機の電源がOFFした後、本機が再起動した記録
APP EXIT	本機の動作を停止（アプリケーションソフトウェアのストップ）した記録
REAR CAM DISCONNECTED	後方カメラの接続が解除された時
REAR CAM CONNECTED	後方カメラ接続時
VIDEO CAPTURE INVALID ⇒ FRONT CAM	前方カメラが損傷されて映像が入力されない場合
SYSTEM INIT	設定値を初期化した時
SETUP CHANGE ! POWER REBOOT	スマホから設定変更を行い再起動を行った時
POWER BTN OFF	電源ボタンにてシステムのシャットダウンされた時
TIMER POWER OFF	LBPのタイマー機能により録画停止し電源OFFに成った時

※ 本機の異常が生じた時にLogファイルを見て状況を確認できます。このファイルはSDカードのConfigフォルダーにあります。